

令和8年度採用 小豆島町地域おこし協力隊員 募集要項

豊かな自然に恵まれた小豆島で、あなたの知識と経験を活かしませんか？小豆島町を舞台に、夢を描きその実現に向けて活動できるバイタリティあふれる「地域おこし協力隊」を募集します。

小豆島町は、瀬戸内海国立公園の東部に浮かぶ小豆島の中央から東に位置し、歴史ある醤油・佃煮・素麺・オリーブなどの地場産業や伝統文化を脈々と受け継ぐ海と山に囲まれた自然豊かなまちです。

また、最近では、瀬戸内国際芸術祭や多くの映画の舞台となっていること等をきっかけとして、多くの若者が住むまちでもありますが、人口減少や少子高齢化が進み、地域の担い手が不足し深刻な問題にもなっています。

そのような中、新たな視点で小豆島町の魅力を発見し、地域住民と連携して地域課題の解決に従事するとともに、小豆島町へ移住定住し、実践・起業を目指す「地域おこし協力隊」を募集します。

1 募集人員

地域おこし協力隊員 1名

2 活動の種類

移住コンシェルジュ

※詳細は別表1をご覧ください。

3 募集対象（募集条件）

- (1) 年齢 問いません
- (2) 性別 問いません
- (3) 住所 現在、三大都市圏をはじめとする都市地域等に居住し、任命後、小豆島町内に生活拠点を移し住民票を異動できる方
- (4) パソコンの基本的な操作（Microsoft Office 等）のできる方
- (5) 普通自動車運転免許を有しており、日常の運転に支障のない方
- (6) 地域住民や関係団体などと連携・協力しながら、地域おこし協力隊の活動に意欲と情熱をもって取り組める方
- (7) 心身ともに健康で、誠実に業務ができる方
- (8) 地方公務員法第16条の欠格条項に該当しない方
- (9) 任期終了後も小豆島町に定住し、就業・起業する意欲のある方

4 活動区域

小豆島全域

5 活動時間

1日7.0時間 週5日（35時間）の活動を想定しています。

*活動時間帯は、活動内容によって変動します。

6 任用形態・期間等

- (1) 小豆島町の会計年度任用職員として任用します。
- (2) 任用期間は、令和8年10月1日から令和9年3月31日を予定していますが、活動に取り組む姿勢、成果等を勘案し、毎年度4月に更新し、最長3年まで期間を延長することができます。

7 報酬・手当等

(1) 月額 188,232円

(2) 期末手当有り（6月・12月）

《上限1.2月×年2回 ※勤務月数により変わります》

8 待遇・福利厚生等

- (1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険）に加入します。
- (2) 活動地域内又は町内の住居に関する情報をご提供します。
- (3) 家賃については月額上限5万円まで町が負担します。
- (4) 活動に必要な経費（家賃、車両リース料、燃料費、旅費、消耗品、備品等）を予算（約200万円）の範囲内で町が負担します。

※一月の報酬と待遇・福利厚生の事例（令和8年度）

報酬	188,232円（個人負担分の社会保険料は天引き）
家賃	上限50,000円（町が負担）
車両のリース料	約32,000円（町が負担）
車両の燃料代	約7,200円（町が負担）
その他活動に必要な経費等	
	（例）研修参加費やパソコン、カメラなど（町が負担）

9 応募手続

- (1) 申込受付期間
令和8年4月6日（月）から令和8年7月10日（金）15時まで
※期間中でも応募状況に応じて受付を締め切る場合がありますので、ご了承ください。
（事前に電話、メールでご確認ください。）
- (2) 提出書類
所定の応募用紙に住民票、運転免許証の写し、その他PR資料（任意の様式でかまいません）を添付のうえ、小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊を募集しています」のページにある応募フォームから申し込むか、小豆島町企画財政課に郵送・持参してください。
※応募フォームから申し込む場合は、提出書類をPDFにし、まとめてください。

10 選考の流れ

- (1) 審査方法
（第1次選考）
書類審査の上、合否結果を応募者全員にメールで通知します。
（第2次選考）
第1次審査合格者について面接審査を行います。日時等は第1次審査結果を通知する際にお知らせします。
選考日：令和8年7月中（予定）
※オンラインによる面接も可能です。
※面接による選考に要する経費・交通費は、応募者の負担となります。

11 その他

- (1) 現在活動している隊員
※現在14名の隊員が活躍しています。詳細は小豆島町ホームページ「地域おこし協力隊員の紹介」ページをご覧ください。

◆送付先◆

小豆島町企画財政課 企画調整係 大石
〒761-4492 香川県小豆郡小豆島町片城甲44番地95
TEL：0879-82-7000
FAX：0879-82-7023
E-MAIL：olive-kikaku@town.shodoshima.lg.jp

移住コンシェルジュ

活動業務のテーマ	移住に関する総合窓口及び情報発信
活動の概要	<p>移住コンシェルジュは、移住に関するきめ細かな相談・サポートを行うための専門の窓口です。</p> <p>町への移住希望者に対する総合的な相談窓口のほか、東京や大阪等での移住相談会、移住関連イベントの企画・運営、地域と連携した移住・交流事業などの業務を行います。</p> <p>また、地域おこし協力隊員自身の移住者としての経験をWEBサイト・SNS等を活用した情報発信など、移住希望者に寄り添う活動に努めます。</p>
具体的な活動内容	<p>○移住相談対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者に対する住まいや仕事、子育てなどの個別相談 ・全国で出張移住セミナー等の開催 <p>○情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に島で暮らし、見つけた魅力を発信する町のプロモーション活動 ・自身の移住体験や島内での活動をSNS等で発信し、自身がインフルエンサーとなる活動 <p>○イベント企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住希望者に寄り添った島内ツアー等の実施 ・移住者に島の魅力を伝える定住促進イベント等の実施 <p>○島は一つとしての連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人トティエや土庄町と連携し、移住促進に関する活動（移住フェアへの参加、冊子作成等） <p>その他、移住促進に関する業務全般と、関係する空き家の利活用等に関する活動にも従事していただきます。</p>
必要な資格や経験 ※③ 募集対象(募集条件)に加えて	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら主体的に考え、能動的に動くことができ、かつ協働できる方 ・課題の発見、企画の提案、実施における調整等を一連で行える方 ・移住希望者や地域住民等と積極的にコミュニケーションを図り、地域振興に意欲と情熱を持って活動できる方 ・一般的なデスクワーク（事務作業、調査・分析、提案書・報告書作成等）が支障なく行える方 ・SNS等を活用した情報発信に積極的な方 ・フットワーク軽く全国へ出張可能な方 ・隊員任期終了後も、小豆島町に在住する意志がある方